

## 2012年11月運用報告書(2012年11月1日～2012年11月30日)

### 純資産の推移(一口=百万円)

【年平均騰落率：6.72%】

	設定時 (1999/2/1)	2012年7月末	2012年8月末	2012年9月末	2012年10月末	2012年11月末
1口あたりの 純資産価額(円)	1,000,000	2,181,722	2,100,723	2,049,507	1,965,212	1,929,301
月次騰落率	—	-5.26%	-3.71%	-2.44%	-4.11%	-1.83%
設定来騰落率	—	118.17%	110.07%	104.95%	96.52%	92.93%

### 各セクターごとの損益

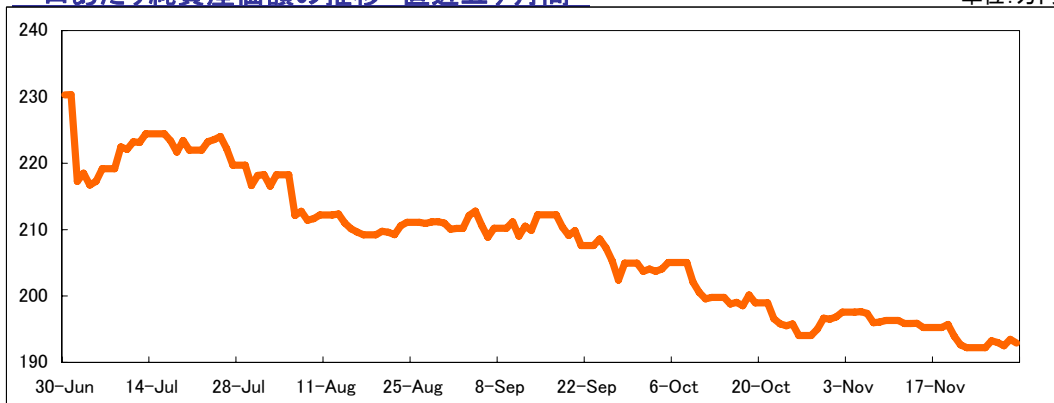
2012年11月の運用成績はマイナスとなり、アセットトライは前月比1.83%の損失となりました。

通貨・為替	金利	株価指数	エネルギー	金属	農産物	その他商品
-	++	-	--	--	-	-

(注) +は利益、-は損失、その数が損益の大きさを表しています。

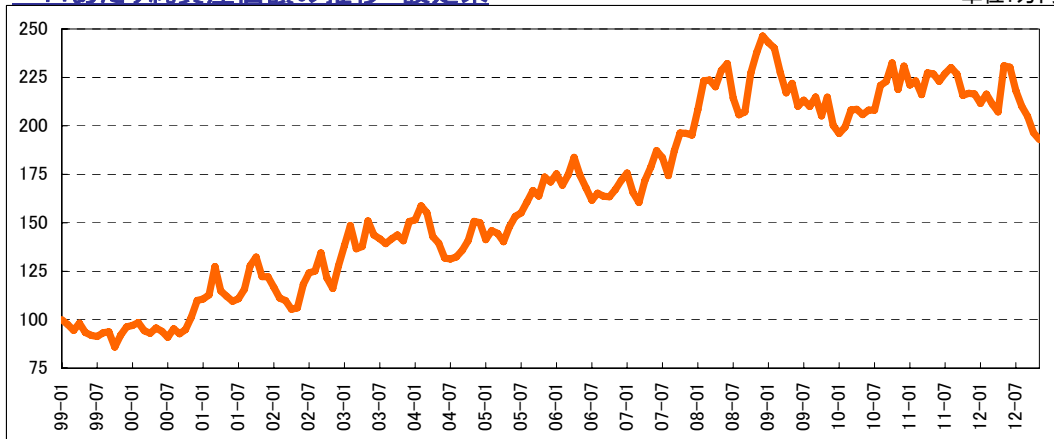
### 一口あたり純資産価額の推移 直近五ヶ月間

単位：万円



### 一口あたり純資産価額の推移 設定来

単位：万円



### マーケット概要

為替相場は、米ドルは対ユーロでは当初の1.2940ドルから下落傾向となり、ドル安基調となりました。また、円相場は当初の80円台前半からほぼ一貫して円全面安傾向となり、下旬には一時83円に接近する場面も見られました。日銀による追加的な金融緩和見通しが強まったことや、原発停止にともなうエネルギー輸入の増加による貿易収支の赤字化が円安の背景となりました。

主要国の短期金利は、日米欧ともに低水準の政策金利と緩和的な金融政策を維持するなか、低水準での横ばいが続きました。長期金利は、米国大統領選でオバマ氏再選が決定後は米国の「財政の崖」問題が意識され主要国債券への資金流入から金利は低下、その後株高を背景に金利も上昇。ただ、国内では小幅低下ながら10年債利回りが2003年以来の低水準となりました。

主要国の株価指数は、当初米国の経済指標の強さから米国株主導で上昇しました。ただ、米大統領選を経て「財政の崖」に対する協議の難航が意識され中旬は反落。イスラエル情勢も不安材料となったものの、停戦合意では反発要因となりました。特に国内では、解散総選挙から政権交代、日銀追加金融緩和期待が強まったことから月後半に急伸し、主要国の株高を主導しました。

原油相場は、84～90ドルでの荒い動きとなりました。当初86ドル水準から米大統領選を眺めての株急伸で89ドルを上回ったものの、開票後は一時84.05ドルまで急落。中旬にはイスラエルがパレスチナ自治区を攻撃し、中東地域の地政学的リスクから90ドル接近まで上昇、停戦合意での反落を経て、月末は米国経済指標の好調を背景に89ドル近辺へ反発して越月しました。

金相場は当初の1,720ドルから、安値1,672ドルまで下落しました。その後は反発に転じ、中旬には一時1,750ドル超えの高値をつける場面も見られました。しかし短期買いポジションの利益確定のための売りが先行し、下旬には反落。ただ、米国では景気拡大見通しが強まりながらも、「財政の崖」への対応が不透明感を残すなか、ETF等投資需要が下支えとなりました。

《投資家の皆様へ》1999年3月以降に追加出資された方は、取得口数が参加時期により異なりますので、別添の募集月別のアセットトライ評価額一覧表にてご自身の損益をご確認ください。

【お問合せ先】岡藤商事株式会社 コールセンター

フリーコール：0120-33-7639(受付時間：土日祝日を除く平日8:30～17:00)

E-mail：center@okato.co.jp Web site：http://www.shouhin-fund.com/index.html#assettry

◆当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。◆騰落率の数値は、運用開始日の1口当たりの純資産価額(¥1,000,000)を基準に算出しています。(小数点以下第3位を四捨五入)。◆当ファンドの運用成績は過去の実績に基づいたものであり、将来の運用成績を保証するものではありません。◆当ファンドの純資産価額は運用対象である商品、有価証券、通貨、金利等の先物取引や現物取引などの値動きの影響を受け、投資元本を割り込むことがあります。◆当資料は当ファンドの受益者へ情報を提供することのみを目的としたものであり、ここに記載される商品の売却や購入について勧誘するものではありません。◆当ファンドは円建の積極運用追加型商品ファンドです。



## 「アセットトライ」に係る手数料等について

参加手数料：申込金額の2.10%（消費税含む。）

解約手数料：解約金額の1.0%（解約時にお客様が受け取る実際の受領金額は、営業者指定銀行における海外送金手数料及びお客様受取銀行における事務手数料が解約償還金額から控除された金額となります。）

管理料：純資産価額の年率1.5%

先物投資顧問料：運用委託額の年率2.0%

成功報酬：運用収益の20%

先物取引手数料：（海外先物取引/海外先渡取引）原則として1枚（往復）当たり上限15米ドル  
（外国為替取引）原則として百万米ドル（又は外貨の相当額）に対して上限15米ドル

業務代行報酬：純資産価額の年率0.15%

その他費用（実費）：初期費用、送金銀行に対する手数料、先物運用会社の会計監査費用、営業者及び先物運用会社の期中管理に係る費用、営業者の登録に係る費用、期中に於ける弁護士・税理士費用（ケイマン諸島に於ける弁護士費用を含む。）、関係会社及び先物運用会社のシリーズA株式に係る計算・会計事務に関わる費用、営業者株式の信託会社に対する受託費用・本商品ファンド継続販売のための書面に係る企画・改訂・印刷費用等

管理料、先物投資顧問料、成功報酬、先物取引手数料、業務代行報酬及びその他費用については、事前に計算できないため、当ファンドに係る手数料等の総額または上限額を表示することはできません。

## 「アセットトライ」に係るリスクと留意点

当ファンドは、先物市場等の値動きにより、大きな収益を得る可能性がある反面、投資元本を割り込む損害を受ける可能性もあるハイリスク・ハイリターンの商品です。投資する商品は多岐にわたり、各々の商品に対して買いのポジションも売りのポジションも持つため、先物市場又は外国為替市場等の特定の指標の値動きが先物運用顧問会社の判断と異なる場合は損失が発生することがあります。当ファンドは元本や収益が保証されているものではありません。資産の一部が外貨建てで運用されるため、為替の変動により収益・損失が増減することがあります。預金保険の適用はありません。当ファンドでは、1口当たりの純資産価額が700,000円を下回った場合には繰上げ償還することがあります。クーリング・オフの適用はありません。投資家が取得する商品ファンド関連受益権は、相続、遺贈、破産その他これらに準ずる場合または金融商品取引業者が転売する場合を除き、第三者には直接譲渡できません。契約締結前交付書面を十分にお読みいただき、当ファンドの特徴とリスクの内容をご理解下さい。

### 金融商品取引業者の概要

商号：岡藤商事株式会社

登録番号：関東財務局長（金商）第2608号

本店所在地：大阪府大阪市中央区本町3-2-11

加入している金融商品取引業協会：一般社団法人第二種金融商品取引業協会